

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10050040

政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	6	下水道事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	17	上・下水道の整備	事業優先度	B		
単位施策	2	下水道の普及促進	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	公用車更新事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度		担当課	10	建設水道課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	公用車更新台数		関係課	#N/A		
事業目標	1台		ハード/ソフト 事業区分	1	ハード事業	
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	無		関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	○公用車購入 バンタイプ車両1台	バンタイプ車両1台更新				
	事業費(千円)	2,200	2,200	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	2,200	2,200				
実 績 事 業 費	事業費(千円)	2,135	2,135	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	2,135	2,135				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) バンタイプ車両1台更新	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※前年度評価結果 —	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	1台			
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	97%	#DIV/0!	#REF!	#DIV/0!
	第6期計画への継続 (継続無し)	全体達成率	97%	97%	97%	97%
	事業進捗状況	☆☆☆☆				

事業名	公用車更新事業	評価者 管理職 職氏名	課長	渡邊孝司
		評価者 作成者 職氏名	係長	永井栄次

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	下水道係所管車両。	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	公用車更新台数
【抱える課題やニーズは】	経年(20年経過)劣化による各箇所故障・修繕。	指標(指標計算式/解説)	目標年度 実績年度
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	更新により、故障・修繕等を解消する。	① 公用車更新台数/公用車更新台数	平成25年度 1台 平成26年度 1台
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	各施設・工事現場等への円滑な移動による業務の推進。	②	達成度 100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	民間業者による車両更新の実施。	入札により民間業者に発注し、車両更新を行った。	目標年度 平成25年度 実績年度 達成度 #DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	公共用水域の水質保全、快適な居住環境の確保に向けた業務を遂行するためには、町が更新する必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	故障・修繕等が解消され、円滑な業務遂行が図られる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	ハイブリッド型低燃費タイプへの車両更新により、燃料費を抑制したことは効率的であると判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	公共用水域の水質保全、快適な居住環境の確保に向けた円滑な業務推進を図るための車両更新は、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
車両更新により故障・修繕が解消された。		

今後の展開方向
(Action)

終了		
-----------	--	--

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止